

くらしの
相談など、
いつでも
お気軽に

日本共産党 武蔵野市議団ニュース

2007年9月16日 No.90

《連絡先》

梶 雅子 47-9391
橋本しげき 36-3110

発行 日本共産党武蔵野市議団 Tel 60-1888 fax 51-9485

9月議会

日本共産党市議団の一般質問

【 梶 雅子議員 】

後期高齢者医療制度は、市長会からも意見をいっていく

住民税の大幅増税に続き、国民健康保険税も大增税で市民の生活はますます厳しくなっています。そこで、

- (1) 国民健康保険税の ①均等割りの引き下げ ②激変緩和措置を延長すること
- (2) 住民税の ①少額所得者の減免制度の創設 ②障害者控除認定制度や軽減措置を利用しやすいようにPRするなど市独自の負担軽減策を
- (3) 後期高齢者医療制度について の大きく3点を質問しました。

市長は

- (1) 緩和措置をとったので推移を見守りたいが、延長は考えていない。
- (2) ②ケアマネから利用者に周知させるようにしたい。
- (3) くわしい検討はできていないので、市長会、幹事会など検討の場面で連絡を取りながら高齢者を守る立場で強く主張したいとの答弁でした。

【 橋本 しげき議員 】

市長から前向きな答弁がありました

私は、

- (1) 三鷹駅北口の整備
- (2) 保育士の確保
- (3) 平和問題、の3点について質問しました。

市長の回答は、

- (1) 北口花屋前の狭い歩道は権利者と交渉中で、買収して歩道も段差を少なくし整備したい。
- (2) これ以上の職員の非正規化は問題。採用は検討中。待機児対策は、認可保育所の増設検討、認可保育所と認可外保育施設の保育料格差の是正、等の方向性が出たので予算について議論中。
- (3) 『子どもとおとなの日本国憲法』はより多くの市民に配布する方法を工夫したい。今後も平和事業を推進。非核都市宣言のPRは効果的に行うための工夫が必要。秋にも平和事業を計画。パネル展は継続を求める声があり来年度以降も検討、とのことでした。

【毎月第2火曜日が法律相談日です】
相談にのります

* 日本共産党市議会議員控室
* 各議員まで予約を
* 武蔵野法律事務所 の弁護士が

10月9日(火) 午後1時30分より

10月の無料法律相談

御

礼

多くの方に傍聴していただきありがとうございました

皆さんの切実な願い中学校給食が実現します

平成19年 9月10日

文教委員会行政報告資料

中学校給食実施に向けた試行について

目的	中学校給食を円滑に実施するために、以下の事項について調理施設及び学校における実施上の課題を検証する。 (1) 授業時程への影響について (2) 配膳及び給食指導の課題について (3) 施設改修・整備の課題について (4) 配膳用備品・食器等の課題について (5) その他
実施校	6校（全学級での実施を予定）
日程	11月から12月に各校2回ずつ実施 ※ 各日1校で実施 ※ 実施日については、期末試験、学校行事等を勘案し、学校と調整のうえ決定する。
内容	(1) 献立調理 北町又は桜堤調理場が担当（日程調整にあわせて担当調理場を決定） 小学校と同じ献立とし、中学校に必要な栄養所要量とする。 (2) 選択制 本格実施で予定される選択制で実施する。 (3) 給食費 1食250円（2回分500円） ※牛乳については既に牛乳給食として徴収済のため、牛乳を除く食材費を徴収する。 (4) 配膳備品等 配膳備品等は、給食課の予備の備品を使用することとし、実施日前日の午後、各校の配膳室に搬入し準備する。 担当課 教育部給食課

「第四期長期調整計画」策定委員会に市民の意見を提出しましょう

公募市民を中心とする「市民会議」が提言書を策定委員会に提出しました。策定委員会では、この提言書や市民アンケート調査などを踏まえ、「討議要綱」を作成し、市民に「文書で意見を寄せて下さい」と呼びかけています。多くの方が意見を提出し、内容のゆたかな「調整計画」にしていきましょう。

提出期限 9月30日まで

提出先 〒180-8777 企画調整課気付
武蔵野市第四期長期計画調整計画策定委員会

Eメール sec - kikaku@city.musashino.lg.jp